未来を開く

長井市立長井北中学校　No９　令和７年７月18日

深謀遠慮（深く将来を見据えて考える）

北中では、「望ましい職業観や人生観を身に付け、自らの生き方や在り方を主体的に考え、学校生活に目標を持って取り組んでいけるようにすること」をねらいにし、キャリア教育に取り組んでいます。その充実期の１つが、６月から７月にかけてです。

１年　職業講話

１年生では、７月　10　日（木）に、「地域で働く人々から、職業についての講話を聞くことで、自分の将来や職業についての関心・意欲を高めるとともに、勤労観・職業観を学ぶこと」をねらいにし、職業講話を実施しました。

介護士、看護師、飲食業と農業に従事する保護者の方を講師としてお招きし、仕事内容、その仕事を選んだ動機、やりがい、苦労などについて、１年生全体でお話をお聞きしました。その後、希望に応じて４つのグループに分かれて座談会を行い、その職業に就くための中学校卒業後の進路、必要とする資質・能力、中学校時代に身に付けてほしいことなどについて、更に詳しく学ぶことができました。

２年　高等学校訪問

２年生では、「中学校卒業後の進路について、地元の高等学校を訪問することで、自分の将来についての考えを深めるとともに、『長井』について見つめなおす機会とすること」をねらいにし、高等学校訪問を実施しました。

７月７日（月）には、山形県立長井高等学校、７月10日（木）には山形県立長井工業高等学校を訪問し、学校の特色などについて説明いただくとともに、実際に授業の様子や様々な施設を見て、理解を深めることができました。

３年　上級学校訪問

３年生では、７月10日（木）に、「高等学校終了後の道について学び、実際に学校を訪問することで、自分の将来について考えるとともに、進学する高等学校の選択や中学校卒業後の進路決定の一助とすること」をねらいにし、上級学校訪問を行いました。

山形市内の10の大学や短大、専門学校からコースを選択し、それぞれ2校を訪問しました。事前に学習したことを自分の目と耳で確かめ、上級学校について理解を深めました。

また、７月11日（金）には、米沢中央高等学校、九里学園高等学校の先生をお招きし、私立高等学校について学ぶとともに、高校入試全般に関わることを学ぶ、親子進路学習会も行いました。

一心響音（心を一つに 北中サウンドを響かせる）

7月19日（土）、置賜地区吹奏楽連盟定期演奏会 兼 山形県吹奏楽コンクール置賜地区予選が、長井市民文化会館を会場に開催されます。演奏曲は「スペクトラ」。午前10時30分からの演奏になります。

7月15日（火）の全校朝会では壮行演奏会が行われ、全校生徒で激励しました。吹奏楽部の皆さんは儀式や壮行式などでの演奏をとおして、雰囲気を盛り上げたり元気や勇気を与えたりしてもらっています。コンクール当日は、練習してきた成果を発揮し、会場いっぱいに北中サウンドを響かせ、県コンクールへの切符をつかんできてほしいと思います。がんばれ!北中吹奏楽部!!

勇往邁進（恐れずに目標に向かって前進する）

7月12日（土）～13日（日）、18日（金）～7月21日（月）に山形県中学校総合体育大会が行われます。その壮行式を7月8日（火）、17日（木）に実施しました。北中が一丸となって応援をし、士気を高めました。

大会には、男女別に団体で5種目、個人で16種目、総勢64名の選手が出場します。剣道、柔道、ソフトボールにおいては、クラブとして出場する選手もいます。皆さんは西置賜地区の代表として自信と誇りを持って試合に臨んでほしいと思います。各地区の代表が集うよりレベルの高い大会で、自分の力を試し、真剣勝負を楽しんできてください。